動物用医薬品の使用記録簿

農場名：＿＿＿＿　畜種：＿＿＿＿　年度：＿＿＿＿　記入者：＿＿＿＿

使用を始めた日	最後に使った日	使用場所（畜舎・房）	対象動物の種類・月齢	頭羽数	特徴（耳標・マーキングなど）	医薬品の名称	用法・用量	休薬期間（日）	出荷できる日（自動）	指示書（獣医師）	使用者

- 「休薬期間（日）」には、医薬品の容器・添付文書と獣医師の指示書にある休薬期間（使用禁止期間）の日数を書きます。「出荷できる日」は、最後に使った日に休薬期間の日数を足した翌日です（例 9/1に使い休薬期間10日なら9/12）。
- 乳・卵の出荷の制限が時間で示されている医薬品や、獣医師が別の出荷制限期間を指示した場合は、自動の日付を使わず、指示に従って書き直してください。
- 投薬した家畜は、耳標の番号やスプレーなどで見分けられるようにし、出荷の前に「出荷前の確認」シートで休薬期間が過ぎているかを確かめます。
- 用法・用量の欄には、添付文書の内容を書きます（記入例では〇にしています）。

ミノリス（minorisu.com）

出荷前の休薬期間の確認

農場名：＿＿＿＿　　年度：＿＿＿＿

出荷予定日	出荷する家畜（耳標・房など）	出荷先	最近使った医薬品	出荷できる日（使用記録簿から）	確認結果（出荷してよい・待つ）	確認者
例 2026/9/15	肥育豚舎3号房の3頭	○○食肉センター	□□注射液	2026/9/16	待つ（9/16以降に）	佐藤

- 出荷する家畜ごとに、使用記録簿で最近の投薬を確かめ、出荷予定日が「出荷できる日」より前なら出荷を待ちます。

ミノリス（minorisu.com）

動物用医薬品の購入と指示書の記録

農場名：＿＿＿＿　　年度：＿＿＿＿

購入日	医薬品の名称	区分（要指示・使用規制など）	数量	購入先	指示書の日付・獣医師	ロット・使用期限	保管場所
例 2026/8/30	○○注射液	要指示・使用規制	100mL×1本	○○動物薬品店	8/29・○○獣医師	A123・2028/3	薬品庫（冷蔵）

ミノリス（minorisu.com）